

「知識」はほぼ平均、「活用」に課題

# 全国学力・学習状況調査 結果の傾向と改善に向けて

4月に、今後の学習指導や学習環境などの改善に生かす目的をもって、小学校(3校)の6学年及び中学校(1校)の3学年を対象に、国語及び算数・数学の学習の到達度・理解度、学習意欲、学習方法、学習環境、生活のようすなどに関する調査が行われました。

学力とは、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学ぶ意欲などを含めた総合的なものですが、今回はこれらの中でもテストで推し測ることが可能な特定な一部分を調査したものです。

今年度は、学力に関して良さと課題を明確にするために、レーダーチャートを使って全国・全道との比較をしながら領域ごとのレベルを表しています。

## 本町の児童・生徒の 学力傾向

全般的に、小学生の算数を除いて、小中学生ともに、身につけておくべき知識・技能などA「知識」に関する問題はほぼ全道平均に達していますが、それらを様々な場面で応用する力などB「活用」に関する問題の定着が低い傾向が見られています。

正答率の分布状況を見ると、小学生は国語B「活用」と算数A「知識」・B「活用」、中学生は国語B「活用」の分野で二極化現象が見られており、今後きめ細かな指導が求められています。

※次ページ「レーダーチャート」参照

## 生活習慣や学習習慣 等の傾向

基本的な生活習慣では、中学生の一部を除いて、「起床・朝食・就寝」は安定していますが、課題となっており「テレビ等の視聴時間が長い」は一部の改善にとどまり、関連した「家庭学習時間」についても総体的に不足している数値が見られています。

家庭学習の内容では、中学生は宿題・予習・復習の取り組みにおいて全道平均を超えています。小学生は宿題の取り組みの数値が低い結果となっています。

「自己肯定感・有用感をもつ」「失敗を恐れないで挑戦すること」では、小中学生ともに全道平均を上回っていますが、「将来の夢や目標をもつ」ことでは、中学生が4年連続下回っています。

「地域行事に参加する」「地域などの出来ごとに関心がある」ことでは、小中学生ともに全道平均を上回り、子どもたちが地域に目を向けていることがうかがわれます。

## 問題解決に向けての 取り組み

学校は、今回の調査結果を踏まえた「学校改善プラン」に基づいて、基礎・基本の定着に重きをおいた授業改善を図るとともに、家庭との連携のもとに家庭学習の習慣化を図ることが重要となります。

### 1 授業改善に努める

児童生徒にとって興味・関心の持てる課題を設定することに力点をおき、二極化現象の解消のために個を生かした自力解決を図る活動を推進し、まとめ段階では学習の振り返りや補充学習を重視し既習事項の定着を確かなものにします。

児童生徒が意欲をもち、分かりやすい授業を展開するために、学習形態の工夫や実物投影機・電子黒板などのICT機器の活用を図ります。

授業では、個人発表やグループでの話し合いの場を多く設け、意図的に主体的な学びを取り入れた授業を構築していきます。

### 2 家庭学習の習慣化を図る

基本的な生活習慣や学習習慣の確立が「学力向上」の基盤になることへの共通理解を深め、本年度も課題となったテレビなどの視聴時間の短縮を図り、家庭学習の時間確保に努めます。

家庭学習の内容では、「家庭学習の手引き」を活用するとともに、授業と関連づけた宿題・復習・予習に継続的に取り組むようにします。

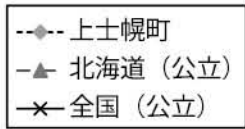
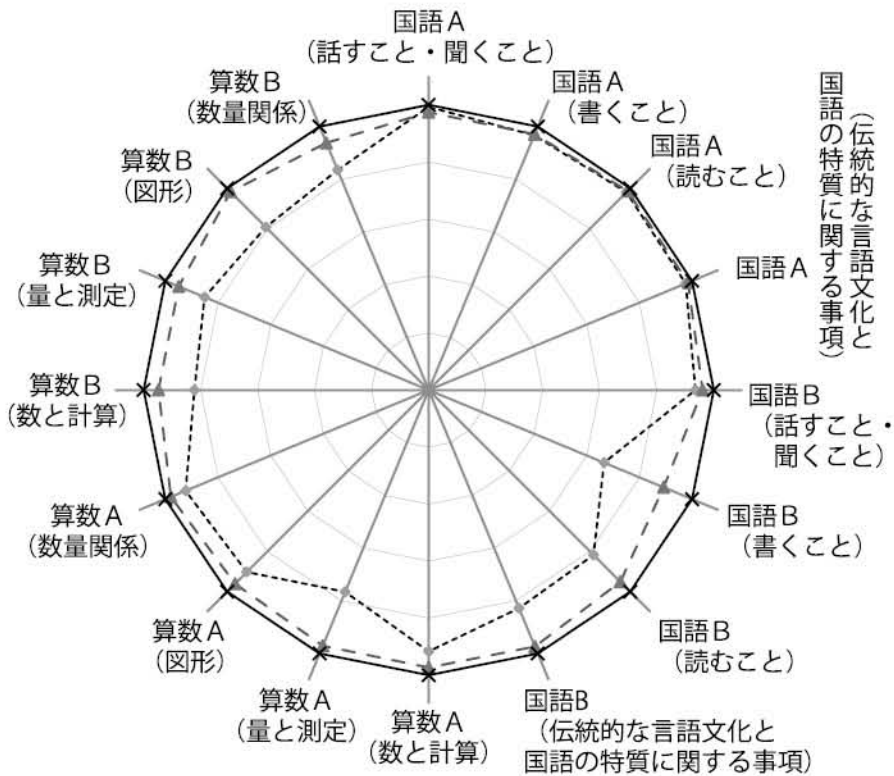
家庭と連携しながら、児童生徒が取り組んだ内容に関して、適切な評価を行い習慣化につなげていきます。

### 3 「かみしほろの健やかな育ち(平成21年7月制定)」の活用

「地域の子どもは地域で育てる」といった観点に立ち、それぞれの立場や果たす役割は異なっていますが、学校・家庭・地域・行政が連携・協力して、「かみしほろの健やかな育ち」で掲げている行動例の具現化に努めます。



# 児童・生徒の学力の傾向



## 小学生

国語A「知識」の「話すこと・聞くこと」の領域は高いです。  
国語B「活用」の「書くこと」「読むこと」「言語事項」の領域や、算数A「知識」の「量と測定」と算数B「活用」の「数と計算」「図形」は、全道・全国平均を下回り、今後重点的に取り組む必要のある領域となっています。

## 中学生

国語A「知識」と数学A「知識」・B「活用」はほぼ全領域にわたって全道平均を上回り、全国平均を超えている領域もあります。  
国語A「知識」の「読むこと」や、国語B「活用」の3領域は下回る結果となっており、特に「読むこと」の領域が低い数値となっています。

※国語B「話すこと・聞くこと」は、調査していません。

※お問い合わせは、教育委員会(☎2-3014)土肥まで